

一般向けのセミナーです

# 社会性の 発達支援の方向性 (発達障害を中心に)

— 思春期・成人期以降までを視野に：

インクルーシブな  
社会のための最初の一步

SUPPORT

【日 時】 2020年  
2月22日(土)  
10:00~15:00 (受付 9:30)

インクルーシブ※に、障害のある人もない人もともに歩んでいける社会の在り方を、発達障害を取り上げながら、考えていくセミナーです。

※インクルーシブ＝「あらゆる人が、孤立したり排除されたりしないよう援護し、社会の構成員として包み、支え合う」という社会政策の理念を表します。

【会 場】 岡崎市勤労文化センター (ホール) 岡崎市美合町字五本松68-12

【コーディネーター】 中根康浩

【講 師】 杉山登志郎 × 石川道子 × 辻井正次  
児童精神科医・福井大学客員教授 小児科医・武庫川女子大学 中京大学現代社会学部教授

【参加費】 岡崎市民・保護者：無料、支援者：一般2000円

【対 象】 岡崎市民、及び、アスペ・エルデの会の活動に賛同される一般の方

【定 員】 250名 ※申込みは先着順とし定員になり次第締め切らせていただきます。

申し訳ありません、託児はありません。

【駐車場】 無料駐車場あり

【お問い合わせ】 中根やすひろ事務所 (中根やすひろを育てる会)  
TEL:0564-46-3922 FAX:0564-46-3944

【お申し込み】 右のQRコードをよみこんでいただくか、下記のアドレスから申し込みフォームに必要事項を記載し送信してください。折り返しメールでご連絡いたします。

<http://www.as-japan.jp/seminar/534>

※フォームでメールが送信できない場合や、申込確認メールが届かない場合は、お手数ですがアスペ・エルデの会HPの問い合わせフォームからお問い合わせください。



特定非営利活動法人  
アスペ・エルデの会

裏面も  
ご覧ください ▶

## 社会性の発達支援の方向性（発達障害を中心に）

— 思春期・成人期以降までを視野に：インクルーシブな社会のための最初の一步 —

【スケジュール（予定）】 コーディネーターも含め、講師3人で話題を話していきます。

午 前 の 部	10:00～	インクルーシブな社会とは — 障害のある人もない人も
	10:30～	障害とは何か — 発達障害を中心に
	11:00～	幼児期の発達支援で重要なこと
	11:30～	幼児期の早期選手法 JASPERについて
休憩		
午 後 の 部	13:00～	学齢期・思春期の発達支援で重要なこと
	13:30～	成人期に向けて地域のなかで暮らせること
	14:00～	「親亡き後」に必要なこと
	14:30～	再び、インクルーシブな社会をつくるために

アスペ・エルデの会は、1992年の活動開始から、一貫して愛知県を中心に、幼児期から成人期以降までの支援の具体的な手法を開発し、全国で活用できるように取り組んできました。

現在、アスペ・エルデの会の理事でもある中根康浩（前衆議院議員）をはじめとして、超党派での発達障害の支援を考える議員連盟などとともに、発達障害者支援法の成立などに取り組んできました。その後も、障害のある人に対する合理的な配慮が行えるよう、具体的な支援技術や支援ツールの開発に取り組んできています。

現在は、JASPERのような幼児期の早期の発達支援から、思春期以降の友だち作りのプログラムまで、社会性の支援に焦点を当て、誰かとうまくつながりながら大人になって、うまく支援を活用して、自立した暮らしを送れるように、考えてきています。1992年に会の活動が始まり、定期的な活動の中で、成人した人たちのほとんどが企業就労をするようになっていきます。

世界的な研究動向と同じく、精神疾患の合併はあたりすぎるし、職場での課題もあるし、障害の生物学的な基盤が治るわけではありませんが、それでも、その時々支援を利用しながら、うまく生活を送って

くれています。しかし、「親亡き後」を考えた際に、（程度区分の問題もあり）どっぷりと障害福祉サービスを使っている人が多いわけではないために、どう支援を構築していくかを考えていかなければなりません。実際、精神疾患の合併などで調子を崩す最初うまくヘルプを出して、支援につながればいいことが、それが難しいし、また、そうしたちょっと支援のネットワークにうまく入れないという問題が大きいです。

まずは、幼児期から児童期にかけて社会性を伸ばし、他者との共有できる世界を上げ、誰かにうまくサポートしてもらえること、興味を共有していくこと、遊びの共有から話題の共有、そして他者との会話を通じた交流への世界を上げていくことなど、必要な時に自分から発信できることが大切です。

アスペ・エルデの会で取り組んできたさまざまな支援手法などを取りまとめ、社会性の支援にどのように取り組んでいくのか、保護者や関係の皆さんと方向性を共有したいと思います。

理事の中根康浩をコーディネーターに、アスペ・エルデの会の設立者である杉山登志郎と石川道子と辻井正次が、かけあいで発達支援の基本的な考え方を皆さんと共有していきます。

前衆議院議員

# 中根やすひろ

大切な人の未来を、  
あなたと一緒に守りたい。



人に寄り添う、  
政治に一途。

中根康浩

多くの人が言葉にしているのに、形にならない声があります。人とふれあい、小さな声、弱い声をつなげて、より良い未来づくりのエネルギーにします。声なき声を現実にする——中根やすひろに、あなたの想いを託してください。

公式ホームページ▶

